

平成26年度

笠間市大池田財産区特別会計  
歳入歳出決算審査意見書

笠間市監査委員

笠 監 第 6 号

平成27年8月21日

笠間市長 山口 伸樹 様

笠間市監査委員 岸 倫男

笠間市監査委員 豊田 勝美

笠間市監査委員 蛭澤 幸一

平成26年度笠間市大池田財産区特別会計歳入歳出決算審査意見  
書について

地方自治法第233条第2項の規定に基づき、審査に付された平成26年度笠間市大池田財産区特別会計歳入歳出決算及び証書類、その他政令で定められた書類を審査したので、その結果について、次のとおり意見書を提出します。

## 目 次

第 1 審査内容及び結果	1
1 審査の対象	1
2 審査の期間	1
3 審査の方法	1
4 審査の結果	1
第 2 決算の概要	2
1 決算収支	2
2 歳 入	3
3 歳 出	4
第 3 財産に関する調書	5
1 公有財産	5
2 基 金	5
第 4 むすび	6

- 1 文中及び本文各表中の金額は、原則として、各係数ごとに千円単位(千円未満は四捨五入)で表示している。
- 2 文中及び本文各表中の比率等用法は、次のとおりである。
  - (1) 比率(%)…… 原則小数点以下第2位を四捨五入している。
  - (2) 「0.0」…… 該当数値はあるが、0.05%未満のもの。
  - (3) 「-」…… 該当数値なし又は算出不能なもの。
- 3 上記のように処理をした結果、文中及び各表の数値とその内容の累計値とが一致しない場合や、他部局等作成の資料の数値と一致しない場合もある。

## 第 1 審査内容及び結果

### 1 審査の対象

平成 26 年度笠間市大池田財産区特別会計歳入歳出決算書  
平成 26 年度笠間市大池田財産区特別会計歳入歳出決算事項別明細書  
実質収支に関する調書  
財産に関する調書

### 2 審査の期間

平成 27 年 7 月 10 日から平成 27 年 8 月 20 日まで

### 3 審査の方法

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により，市長から審査に付された平成 26 年度笠間市大池田財産区特別会計歳入歳出決算書及び事項別明細書，実質収支に関する調書，財産に関する調書及び関係書類を審査した。

### 4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は，いずれも関係法令等に準拠して作成されており，計数は正確で予算の執行及び財政運営も概ね適正であると認められた。

## 第2 決算の概要

### 1 決算収支

決算収支状況は次表のとおりである。

(単位：千円・%)

区 分	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
			増 減 額	比 率
歳 入 総 額 A	9,817	9,080	737	8.1
歳 出 総 額 B	7,954	6,625	1,328	20.1
形式収支(A-B) C	1,864	2,455	△591	△24.1
翌年度へ繰越すべき財源 D	—	—	—	—
実質収支(C-D)	ア 1,864	イ 2,455	△591	△24.1
単年度収支(ア-イ) E	△591	348	△939	激減
積 立 金 F	1,838	2,807	△969	△34.5
積立金取崩額 G	—	—	—	—
実質単年度収支(E+F-G)	1,247	3,155	△1,908	△60.5

平成26年度の決算額は、前年度と比較し、歳入73万7千円(8.1%)増加の981万7千円、歳出132万8千円(20.1%)増加の795万4千円となり、歳入歳出差引き後の形式収支は、186万4千円となっている。

また翌年度へ繰越すべき財源は無いため、形式収支が実質収支となるが、実質収支から前年度実質収支245万5千円を差引いた単年度収支は59万1千円の赤字となっている。

なお、単年度収支△59万1千円に財政調整基金への積立金183万8千円を加えた実質単年度収支は124万7千円の黒字となっている。

## 2 歳入

### (1) 歳入の概況

(単位：千円・%)

区 分	平成26年度				平成25年度	前年度比較	
	予算現額	調定額	収入済額	収入率	決算額	増減額	比率
歳入合計	9,312	9,817	9,817	105.4(対予算) 100.0(対調定)	9,080	737	8.1

### (2) 科目別歳入状況

(単位：千円・%)

区 分	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	比率
県支出金	—	—	—	—	—	—
農林水産業費県補助金	—	—	—	—	—	—
財産運用収入	6,863	69.9	6,856	75.5	7	0.1
利子及び配当金	22	0.2	15	0.2	7	46.3
財産貸付収入	6,841	69.7	6,841	75.3	—	—
財産売払収入	—	—	—	—	—	—
不動産売払収入	—	—	—	—	—	—
繰越金	2,455	25.0	2,107	23.2	348	16.5
繰越金	2,455	25.0	2,107	23.2	348	16.5
諸収入	499	5.1	117	1.3	383	激増
預金利子	—	—	—	—	—	—
雑入	499	5.1	117	1.3	383	激増
合 計	9,817	100.0	9,080	100.0	737	8.1

収入済額は981万7千円で、前年度に比べ、73万7千円(8.1%)の増加となっている。

これは主に、繰越金34万8千円(16.5%)の増加、諸収入の雑入38万3千円(激増)の増加によるものである。

### 3 歳 出

#### (1) 歳出の概況

(単位：千円・%)

区 分	平成26年度				平成25年度 決 算 額	前年度比較	
	予算現額	支出済額	不 用 額	執行率		増 減 額	比 率
歳出合計	9,312	7,954	1,358	85.4	6,625	1,328	20.1

#### (2) 科目別歳出状況

(単位：千円・%)

区 分	平成26年度				平成25年度 決 算 額	前年度比較	
	予算現額	支出済額	不 用 額	執行率		増 減 額	比 率
議 会 費	1,074	830	244	77.3	645	185	28.7
議 会 費	1,074	830	244	77.3	645	185	28.7
総 務 管 理 費	7,782	7,124	658	91.5	5,980	1,144	19.1
一 般 管 理 費	140	49	91	35.3	9	40	激増
財 産 管 理 費	3,509	3,012	497	85.8	4,199	△1,188	△28.3
諸 費	4,133	4,063	70	98.3	1,772	2,291	激増
選 挙 費	—	—	—	—	—	—	—
大池田財産区 議員選挙費	—	—	—	—	—	—	—
予 備 費	456	—	456	—	—	—	—
予 備 費	456	—	456	—	—	—	—
合 計	9,312	7,954	1,358	85.4	6,625	1,328	20.1

支出済額は795万4千円で、前年度に比べ132万8千円(20.1%)の増加となっている。

増減の主なものは、諸費229万1千円(激増)の増加、財産管理費118万8千円(28.3%)の減少である。

### 第3 財産に関する調書

#### 1 公有財産

##### (1) 土地及び建物

[土地]

(単位: m<sup>2</sup>)

区 分	前年度末現在高	本年度中増加高	本年度中減少高	本年度末現在高
山 林	447,601	—	—	447,601
そ の 他	108,591	—	—	108,591
合 計	556,192	—	—	556,192

[建物]

(単位: m<sup>2</sup>)

区 分	前年度末現在高	本年度中増加高	本年度中減少高	本年度末現在高
木 造	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—

##### (2) 山林

(単位: m<sup>2</sup>)

区 分		前年度末現在高	本年度中増加高	本年度中減少高	本年度末現在高
所 有	面 積	447,601	—	—	447,601
	立木の推定蓄積量	6,044	78	1,797	4,325
分 収	面 積	—	—	—	—
	立木の推定蓄積量	—	—	—	—
その他の権原 によるもの	面 積	—	—	—	—
	立木の推定蓄積量	—	—	—	—
合 計	面 積	447,601	—	—	447,601
	立木の推定蓄積量	6,044	78	1,797	4,325

#### 2 基金

(単位: 千円)

名 称	前年度末現在高	本年度中増加高	本年度中減少高	本年度末現在高
財政調整基金	93,046	1,838	—	94,884



## 第4 むすび

以上が、平成26年度笠間市大池田財産区特別会計決算の概要と審査の結果であり、意見については次のとおりである。

平成26年度の決算総額は、歳入が981万7千円、歳出が795万4千円で、前年度に比べ歳入は73万7千円(8.1%)、歳出は132万8千円(20.1%)それぞれ増加となっている。

本年度の決算及びその執行内容は、合理的、効率的な執行がなされていると認められた。

今後も財産区の設置した趣旨を踏まえ、適正で効率的な事業推進に努められるとともに、適正かつ正確な財務事務の執行に努められたい。